

経済学部A方式 I 日程・社会学部A方式 I 日程・現代福祉学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60 分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～24	日 本 史	26～41
世 界 史	42～61	地 理	62～69
数 学	70～75		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。
一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. **数学**は以下の注意事項に従うこと。
 - ・解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - ・解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - ・解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

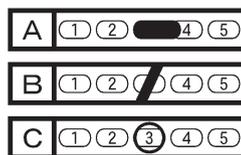
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



} 枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(世界史)

〔 I 〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

2023年半ば、インドの人口は中国を抜いて世界第一位となった。インドは28の州と8つの連邦直轄地、首都からなる連邦制の議会制民主主義国家(共和国)である。ヒन्दゥー教徒は総人口の8割以上を占め、イスラーム教徒は全体の約14%、ほかにもキリスト教徒、シク教徒、仏教徒、ジャイナ教徒、ゾロアスター教徒など宗教も多岐にわたる。インドが言語、宗教、文化、経済的条件などが複雑にか⁽¹⁾らみあう、さまざまな文化の「サラダボール」とも呼ばれる理由はここにある。

インドの社会と文化は、大航海時代以降、来航した西欧人によって「発見」され、その後のイギリスによる植民地支配のなかで概念化されてきた。インド固有の社会制度として取り上げられるカーストという言葉は、インドに来航したポルトガル人が、ポルトガル語で身分や血統を意味するものとして呼称したものである。現在、このカーストに対応する概念は、身分階層を表す四つのヴァルナと、共食や通婚、職業継承の単位で、さらに多様な慣行の保持主体の意味を持つ 1 の二つからなる身分制度であると見るのが支配的である。

身分階層を表す四つのヴァルナという枠組みは、アーリヤ人の進入後に、アーリヤ人と先住民とのあいだに支配・被支配関係が形成されるなかで、色を意味する身分的上下関係を表すものとして形作られた。その原型は 2 教の最古の聖典であり賛歌集である (I) の「プルシャ賛歌」における巨人プルシャの解体による世界創造神話の中にすでに見られ、身体各部位から四つの階層をもつ人類が生じたと描かれている。その後、紀元前1000～紀元前600年頃に四つのヴァルナの枠組みが形をなすようになり、紀元前200年～200年頃にまとめられ各ヴァルナの権利や義務を定めた『 (II) 法典』に代表されるダルマ・シャーストラの編纂によって理論づけられていった。

他方、アーリヤ人が紀元前1000年頃に進出したガンジス川では、紀元前600年以降、中流域に都市国家が誕生した。のちの3～4世紀にまとめられた、詩人ヴ

アールミーキの作とされる大叙事詩の (Ⅲ) は、紀元前6世紀に成立した A の王子の冒険をうたっている。前5世紀にその A を併合した B は、鉄や森林などの資源に恵まれ、戦車などの新兵器を用いて勢力を拡大した。これらの都市国家で台頭したのが、四つのヴァルナのうち、武士階層の 3 と、商工業に従事し経済活動を活発化させた庶民階層である 4 であった。こうした社会の変化は、これまでの保守的価値観にとられない自由な考え方を生み出し、 2 を頂点とする身分秩序を一旦弱体化させる契機となった。仏教やジャイナ教は、こうした階層の支持を受けて広がったのである。

B の王朝である C を滅ぼしたのがマウリヤ朝であった。首都は D に置かれた。マウリヤ朝の創設者はガンジス川中流域の有力部族出身で、晩年は出家してジャイナ教の行者となったとされる。三代目王は、南部を除くインドの統一に成功した。しかし、この三代目の王は、紀元前254年におけるデカン高原東南海岸の E 征服の惨状を見て、巨大な帝国を維持するために、不戦主義に立ち、人間の守るべき基本的な規範による統治を理想として掲げる方向に転換したとされる。

マウリヤ朝が衰退すると、その後、約500年のあいだ、西北インドは異民族の侵入と支配を受けることになる。そのなかで紀元前1世紀から紀元後3世紀にかけて栄えた王朝は、北インドから南インドに多くの 2 を招き、 2 教・仏教・ジャイナ教を保護した。この時期に、ヒンドゥー教はアーリヤ至上主義的な 2 の態度を徐々に改め、非アーリヤ的な土着信仰を取り入れ、民衆生活に密着した多神教で固有の神々に対する信仰として成立した。

4世紀に入ると旧 B の支配地域を拠点に あ がグプタ朝を創設し、都を再び D に置いた。4世紀末から5世紀初めの第3代王 い の時、北インドを統一し全盛期を迎えた。そして、この王朝の時代がヒンドゥー古典文化の成立期と言われる。この時期に、のちのヒンドゥー社会に大きな影響を及ぼす聖典類の成立・編纂がほぼ完了した。従来、ヴァルナの最下位に位置する隷属民の 5 は、 2 の行う儀礼から排除されてきたが、 5 への祭祀も行うことで、 2 はヒンドゥー教の指導者とし

世界史

ての位置を独占的に保持していくことに成功したのである。

グプタ朝は6世紀半ばには滅亡し、7世紀前半に [う] がヴァルダナ朝を建設した。しかし、 [う] の死後、この王朝は崩壊し、その後、北インドは、戦士階層の子孫を意味する (IV) を名乗るヒンドゥー勢力が分立する状態が8世紀から13世紀頃まで続いた。彼らは11世紀初頭からはじまるイスラーム勢力の侵攻⁽³⁾に対しても、団結して抵抗することはあまりなかった。

その中で、カースト制度の機能と意味内容に変化が訪れた。ヴァルナは大枠では維持されたが、 [4] は主に商人のヴァルナとなり、農民・牧畜生活者などの一般庶民は [5] と見なされるようになった。その結果、 [5] への差別は徐々に少なくなったが、ヴァルナの枠外に置かれてきた不可触民への差別⁽⁴⁾はむしろ強化された。浄・不浄の観念に基づいて不可触視され、ヴァルナの外へと排除される集団と人口の割合が増加していったのである。こうして、ヴァルナの身分秩序を前提としながらも、 [1] に基づく新しい身分区分によって序列化された社会が形成されていった。

さらに、8世紀に南インド⁽⁵⁾で興り、12世紀にかけて長い時間をかけて北インドにも波及した (V) 運動は、神への献身的な帰依を説き、身分や性別を超えてヒンドゥー教が大衆化する大きな契機となった。その結果、ヒンドゥー教が仏教やジャイナ教を大きく凌駕していくことにつながっていったのである。

問1 空欄 ～ にもっとも適したものを次の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|-------------|------------|
| a エフタル | b カリंगा |
| c ガンダーラ | d クシャーナ朝 |
| e コーサラ国 | f ササン朝 |
| g サータヴァーハナ朝 | h ナンダ朝 |
| i バクトリア | j パータリプトラ |
| k パルティア | l プルシャプラ |
| m マガダ国 | n マジャパヒト王国 |
| o マトウラー | |

問2 空欄 ～ にもっとも適したものを次の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|--------------|---------------|
| a 『アヴェスター』 | b イエニチェリ |
| c ウルナンム | d 『サーマ=ヴェーダ』 |
| e ダルマ | f バクティ |
| g 『パンチャタントラ』 | h ハンムラビ |
| i マヌ | j 『マハーバーラタ』 |
| k マムルーク | l 『ヤジュル=ヴェーダ』 |
| m ラージプート | n 『ラーマーヤナ』 |
| o 『リグ=ヴェーダ』 | |

問3 空欄 ～ にもっとも適した語句を解答欄に記述せよ。

世界史

問4 空欄 ～ にもっとも適したものを次の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|----------------|----------------|
| a アショーカ王 | b カニシカ王 |
| c サムドラグプタ | d チャーハマーナ |
| e チャンドラグプタ王 | f チャンドラグプタ 1 世 |
| g チャンドラグプタ 2 世 | h ハルシャ王 |
| i ランジット＝シング | |

問5 下線部(1)に関して、次のア～カのうち、仏教・ヒンドゥー教・ジャイナ教すべての要素を含む寺院の名称として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|--------------|-------------|
| ア アジャンター石窟寺院 | イ アンコール＝ワット |
| ウ エローラ石窟寺院 | エ ナーランダー僧院 |
| オ プランバナ | カ ボロブドゥール |

問6 下線部(2)に関して、次のア～カのうち、イギリスによるインドの植民地化、あるいは植民地支配下で行われた出来事が起こった年を、古い順に並べて4番目になるものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア イギリス領インド(インド帝国)におけるカルカッタからデリーへの遷都
- イ 国民会議派カルカッタ大会 4 綱領の採択
- ウ イギリス東インド会社解散
- エ ベンガル・ビハール・オリッサ地域でのザミンダーリー制の導入
- オ ベンガル分割令の発布
- カ ラーム＝モーハン＝ローイらによるサティ(寡婦殉死)反対運動

問7 下線部(3)に関して、次のア～オのうち、インドのほぼ全域を支配したムガル帝国の政治・経済・文化に関する内容として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 第5代皇帝シャー＝ジャハーンが定めた官僚制度がマンサブダール制であり、位階に応じて給与と騎馬の数が定められた。
- イ 第3代皇帝アクバルは在位中、都を一貫してデリーにおいた。
- ウ 第6代皇帝アウラングゼーブは諸宗教勢力との融和をはかるため非ムスリムへの人頭税を廃止し、その後撤回することはなかった。
- エ ムガル帝国期のインド＝イスラーム文化を代表する建築としてタージ＝マハルがある。
- オ 公用語はヒンディー語であった。

問8 下線部(4)に関して、次のア～オのうち、近現代においてカースト制度による不可触民への差別を批判し、不可触民たちとともに仏教に改宗した人物の名称として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア アンベードカル イ カビール ウ ガンディ
- エ タゴール オ ナーナク

問9 下線部(5)に関して、次のア～カの南インドの王朝うち、ドラヴィダ系、あるいはタミル系の王朝でないものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア サータヴァーハナ朝 イ シンハラ王国
- ウ チャールキヤ朝 エ チョーラ朝
- オ パッラヴァ朝 カ パーンディヤ朝

世界史

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

18世紀後半から19世紀のヨーロッパは工業化による生産力の増大と社会的変革の時期を迎えた。特にイギリスは他国に先駆けた数々の技術革新によって圧倒的な経済力を誇り、世界の工場と呼ばれるまでに台頭した。ここでは、綿糸・綿織物や鉄鋼をはじめとする工業における技術革新がイギリスで展開された背景とその変遷を概観する。

イギリスは、世界の一体化が進む中、17世紀末に設立されたイングランド銀行を介して大量の国債発行による軍事費調達が可能になり、植民地獲得戦争に勝利していった。⁽¹⁾

また、1689年に発布された権利の章典により、議会主権に基づく立憲王政が確立された。そしてステュアート朝の断絶後、1714年にドイツの 選帝侯がジョージ1世として即位したことで、王にかわって首相と内閣が行政を担当するようになった。そして「王は君臨すれども統治せず」という言葉に象徴されるように、イギリス議会の主権や責任内閣制が確立されていった。

農村部では、貿易の拡大や、黒死病の収束による人口増加を背景として、穀物の需要が高まった。当時、イギリスでは休耕地を活用する新しい農法(農法)の普及や家畜の品種改良により、農業生産力を飛躍的に高めることに成功していた。こうした中で、大地主は村の共用地や小作地を集約して大農場とする第二次囲い込みを進め、農業労働者を雇って市場向けの穀物生産を行う大農場経営を確立していった。

商業においても、イギリスは大西洋三角貿易で富を得ていた。さらに、⁽²⁾ との貿易において、綿織物の輸入が次第に増大した。綿織物は毛織物と比べて安価で需要が高まった。イギリスは、北米や から綿織物の原料である綿花を輸入できたため、次第にランカシャー地方を中心として新技術を導入した綿織物の国内生産が行われるようになった。

綿工業における最初の技術革新は1733年にジョン＝ケイが考案した手動織物機のメカニズムであった。この方法によって織布能率が向上し、綿糸の需要が増大した。これが1764年頃の による多軸紡績機(ジェニー紡績機)の発明に

つながった。さらに1769年にアークライトが水力を動力源とした紡績機を発明し、1779年にクロンプトンが手動と水力を組み合わせた **Ⅲ** 紡績機を発明し実用化された。これらの革新は、従来の生産方法を一から変え、人力以外のものを動力源とするという発想の転換において画期的であった。しかし、水力を動力源とするにあたっては、広い敷地を必要とすることや、天候の影響により生産が安定しないなどの限界があった。1785年に **Ⅳ** が力織機の動力源として活用し始めた蒸気機関は、天候に左右されない上に高い熱効率を有しており、綿織物の生産性をさらに増大させた。また、イギリスには **(2)** が豊富にあったことから、蒸気機関による綿工業の機械化の進展は、機械工業や鉄鋼業などの発展を後押しすることにもなった。

蒸気機関の発明と改良は、人々の生活にも大きく影響した。原料や製品の大量輸送のために道路整備や運河建設のほか交通機関も改良され、1825年に **Ⅴ** が実用化した蒸気機関車は急速に普及した。同じ時期に実用化された蒸気船も帆船にとって代わり、世界の一体化を急速におしすすめることとなった。

労働者を取り巻く環境も大きく変わった。農業技術や農業経営の変革により土地を失った独立自営農民の大部分は、職を求めて農村部から商工業都市へ流入した。一方の資本家は、機械制工場で安価な商品を大量に生産するために、賃金の安い労働力を多く必要としていた。こうして、非熟練労働者を賃金労働者として生産に従事させることで商品を生産し、利益の獲得と利潤の拡大を目指すという資本主義社会の基盤が整った。そして分業と支配・従属の体制が世界全体に広がり、世界秩序が構成されていった。⁽³⁾

イングランド北西部の **Ⅵ** は大西洋三角貿易の拠点として綿製品の交易で繁栄した。その隣町の **Ⅶ** は近くにランカシャー炭田地帯を有し、綿工業の中心地として栄えた。これらの都市に集まった労働者の働き方や立場はそれまでと大きく変わる事となった。工場労働は機械のリズムと性能に基づいて組織されたため、労働者は時間に正確に、規律を守って働くことが求められた。これは、自分の働きたい時に必要な量だけ生産するという、それまでの熟練職人や小規模農民のライフスタイルとは大きく異なる点であった。また、機械は熟練技術を用いなくても操作可能であったため、熟練労働者の価値を低下させた。さら⁽⁴⁾

世界史

に、工場労働者の長時間労働、事故の起こりやすい労働環境、不衛生な生活環境や貧困、犯罪、高い疾病率は、当時の社会問題となった。その後、数次にわたる⁽⁵⁾
法により児童や女性の労働条件の改善が試みられたほか、1871年に
法が制定された。

圧倒的な経済力と技術力により世界経済の覇権を握ったイギリスであったが、19世紀後半には産業技術力が徐々に衰退していった。1870年には 割を超えていた世界の工業生産におけるイギリスの割合は1910年には半減している。アメリカや で金融資本により大規模化した企業が製鉄業や自動車産業、電気機器などの重化学工業分野の発展を促したのに対し、イギリスでは蒸気機関や軽工業を中心とする製造業から転換が進まなかった。当時のイギリスでは政治・経済を貴族や地主が世襲で牽引しており、新たな技術開発や設備投資に対する関心が高まらなかったことや、労働者の技術的な実学教育でも後れを取っていたことが要因の一つである。その一方で、イギリスは帝国主義による支配地域の拡大と海外投資によって経済的優位を確保した。

問1 空欄 ~ にもっとも適したものを次の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| a アフリカ | b インド | c ガス |
| d 監査役会 | e 議会 | f 工場 |
| g 人身保護 | h スペイン | i 政治 |
| j 石炭 | k 石油 | l 中国 |
| m ドイツ | n ブラジル | o 労働組合 |
| p 3 | q 5 | r 7 |

問2 空欄 ～ にもっとも適したものを次の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|----------|-----------|------------|
| a カートライト | b グーテンベルク | c ケネー |
| d ジェンナー | e スウィフト | f スティーヴンソン |
| g ダービー | h トレヴィシック | i ニューコメン |
| j ノルマン | k ハーグリーブズ | l バーミンガム |
| m ハノーヴァー | n フルトン | o ブリュージュ |
| p マザラン | q マンチェスター | r ミュール |
| s ヨーク | t リヴァプール | u ワット |

問3 空欄 にもっとも適した語句を解答欄に記述せよ。

問4 下線部(1)に関して、欧米の植民地獲得戦争に関する内容として正しいものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合はオを選べ。

ア 1763年のパリ条約により、イギリスは、フランスからミシシッピ川以東のルイジアナとセネガルを獲得した。

イ 1763年のパリ条約により、イギリスは、フランスからフロリダを獲得した。

ウ オランダ東インド会社のクライヴが、1757年のプラッシーの戦いでフランス・ベンガル太守軍を破った。

エ 1744～61年にかけて、イギリス・フランス間で3度にわたって南インドでたたかわれた戦争をマラーター戦争という。

オ すべて誤っている。

世界史

問5 下線部(2)に関して、次のア～オのうち、当時の大西洋三角貿易に用いられなかったものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|------|------|------|
| ア 綿花 | イ 武器 | ウ 砂糖 |
| エ 茶 | オ 奴隷 | |

問6 下線部(3)に関して、次のア～エのうち、19世紀前半に起こった出来事として正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア イギリスのディズレーリ首相がスエズ運河会社の株を買収して運河の経営権をにぎった。
- イ クロムウェルがアイルランドとスコットランドを征服した。
- ウ イギリス東インド会社の中国貿易独占権が廃止された。
- エ インド大反乱鎮圧後、ヴィクトリア女王がイギリス領インド帝国の皇帝を兼ねた。

問7 下線部(4)に関して、次のア～エのうち、イングランド中・北部を中心に機械化の進展に対抗して熟練労働者が展開した運動・闘争の名称として正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|-------------|------------|
| ア ツンフト闘争 | イ ヒラーファト運動 |
| ウ チャーティスト運動 | エ ラダイト運動 |

問8 下線部(5)に関して、次のア～オのうち、農工業に従事する労働者の日常生活について1845年に書籍『イギリス労働者階級の状態』にまとめ、そののちに『共産党宣言』を共同執筆した人物の名称として正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|-----------|---------|--------|
| ア アダム＝スミス | イ エンゲルス | ウ ベンサム |
| エ マルサス | オ リスト | |

問9 下線部(6)に関して、次のア～オのうち、この時代の統治者であったヴィクトリア女王の治世下での出来事に当てはまらないものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 第3回選挙法改正

イ 教育法の制定

ウ 日英同盟の締結

エ カナダ連邦の自治領化

オ ロンドン万国博覧会の開催

世界史

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

ジャズ界の巨匠と呼ばれるルイ＝アームストロングは、1901年、ルイジアナ州のニューオーリンズで奴隷の家に生まれた。アフリカ系アメリカ人の家系で、家は貧しく、非行を繰り返していた中、少年院に入り、そこで音楽と出会った。

貿易都市として繁栄していたニューオーリンズでは、ヨーロッパ文化とアフリカ文化が混じり合う中でジャズが生まれた。ア 年にアメリカが第一次世界大戦に参戦すると、ニューオーリンズは軍港となり、貿易が制限され、同時に黒人のジャズ・ミュージシャン達は仕事を失った。そのため、彼らの多くはニューオーリンズを離れて、北部のシカゴへと移っていった。ルイ＝アームストロングもその一人で、シカゴではキング・オリヴァーの楽団に加入した。

第一次世界大戦後のアメリカは、民主党の A 政権後に、三代続く共和(1)党政権のもとで経済大国(2)となっていた。B がコンベアーライン式の組み立て(3)で生産を合理化し、自動車価格の大幅値下げに成功すると、その安さゆえあつという間に普及し、大都市の街路は自動車であふれた。自動車以外に家庭電化製品も普及し、大量生産・大量消費社会が始まったのであった。その中で、貧しい家に生まれても、出身や階級に関係なく、自らの努力で成功する機会があるという「アメリカン・ドリーム」の考え方に誰もが憧れ、実際にそれを体現したヒーローがたくさん生まれた。映画界では、C が『独裁者』や『モダン＝タイムス』といった現代の人間疎外と不正を描く風刺映画を監督・主演し、世界的セレブとなった。D の成功もアメリカン・ドリームの典型である。D は貧しい少年期を経て、1928年に監督・制作・出演した『蒸気船ウィリー』でミッキーマウスを初めて登場させ、その後は長編作品、カラー作品を制作し、世界的に愛されるキャラクターを次々に生み出した。スポーツ界においてもヒーローが誕生した。1920年に開始したラジオ放送では翌年から野球中継が始まり、伝説的なプロ野球選手ベーブ＝ルースの活躍(4)に多くの人が耳を傾けた。他方で、この時代は伝統的な白人社会の価値観も強調され、禁酒法が制定されたこと(5)も一つの特徴であった。禁酒法(6)によって、皮肉にも酒の密造・密売は誘発され、「闇酒場(スピークイージー)」があふれた。シカゴに集まったジャズ・ミュージシャン達は、こうした「闇酒場」を仕事のひとつとしたのであった。

1920年代の経済的繁栄はやがて終焉を迎え、イ 年のニューヨーク市場

の株価暴落をきっかけにアメリカは空前の⁽⁷⁾恐慌に襲われたため、多くのジャズ・ミュージシャン達は仕事を失った。そのため、彼らは不況の中で東部の最大都市であるニューヨークを目指し、それに伴い、ジャズの中心地もニューヨークへ移っていった。ダンス音楽としてビッグバンド編成のスウィング・ジャズが栄えると、すでにニューヨークに進出していたルイ＝アームストロングも、自身のビッグバンドを率いて活動した。

しかし、年に太平洋戦争が勃発すると、ビッグバンドの活動は継続が困難となった。戦争によってメンバーが徴兵され退団せざるを得なかったり、ダンスが課税対象になるなど、窮地に立たされたためであった。その後ジャズは、少人数で不協和音やソロの即興演奏を楽しむビバップというスタイルに変わっていった。これがモダン・ジャズの起源と言われる。

人種差別が残っていた当時のアメリカでは、ルイ＝アームストロングのような人気ミュージシャンであっても、公演先で白人と同じホテルに泊まれない、劇場入り口が別といった差別があった。年に朝鮮戦争が始まると、軍需産業の拡大により、⁽⁹⁾黒人労働者の生産力が必須になり、ニューヨークでも黒人人口が増加し、黒人ジャズも支持されていった。ジャズが受け入れられるとともに、1950年代ごろから黒人が人種差別に対して立ち向かっていった。ルイ＝アームストロングも人種差別と闘った一人であった。1957年にアーカンソー州リトル・ロックの高校に黒人生徒が入学すると、差別主義者の知事が反対し、黒人学生の登校に対して州兵を派遣して阻止した。当時の大統領は何もしなかったため、ルイ＝アームストロングは大統領を批判した。この怒りは大きくメディアに取り上げられることになり、ノルマンディー上陸でヨーロッパ連合軍を指揮した経歴をもつ⁽¹⁰⁾大統領は、米軍の精鋭部隊をリトル・ロックに派兵し、黒人学生の入学を支援した。

晩年のルイ＝アームストロングは歌に注力していく。1964年に発表されたルイ＝アームストロングの『ハロー・ドーリー』は、ポール＝マッカートニーやジョン＝レノンを中心とするイギリスのロックバンドの曲を抜き、全米1位に輝いた。1967年に発表された『この素晴らしき世界(What a wonderful world)』は、⁽¹¹⁾ベトナム戦争を嘆き、平和を願って書かれた曲であるが、多くの人が知る名曲となった。1971年、69歳で生涯を終えたルイ＝アームストロングは、ニューヨーク州のマンハッタン島に眠っている。

世界史

問1 空欄 ～ にもっとも適したものを次の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|-------------|----------|
| a アイゼンハワー | b ウィルソン |
| c ガーシュイン | d クーリッジ |
| e シェーンベルク | f ジョンソン |
| g ストラヴィンスキー | h チャップリン |
| i デイズニー | j ドビュッシー |
| k トルーマン | l ビートルズ |
| m フォード | n フーヴァー |
| o ラヴェル | p リスト |
| q ローズヴェルト | r ワグナー |

問2 空欄 ～ にもっとも適したものを次の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| a 1914 | b 1917 | c 1919 | d 1925 |
| e 1929 | f 1935 | g 1941 | h 1942 |
| i 1944 | j 1948 | k 1950 | l 1953 |

問3 下線部(1)に関して、第一次世界大戦後のアメリカの外交は再び「孤立主義」と呼ばれる原則に戻った。この「孤立主義」に関連する以下のア～エの文章のうち、**誤っているもの**を一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合はオを選べ。

ア 「孤立主義」とは、西欧諸国との相互不介入を外交の原則とする立場をいう。

イ 第一次世界大戦直後、アメリカは孤立主義をとって国際連盟に加盟しなかったが、のちに国際連盟に加盟した。

ウ 1823年のモンロー教書は「孤立主義」の代表例とされている。

エ ファシズムの台頭に対しても1935年に中立法を制定し、介入を避けた。

オ すべて正しい。

問4 下線部(2)に関して、この共和党政権時代に、ニューヨークからパリまで大西洋単独無着陸飛行に成功した人物として正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア アムンゼン

イ ガガーリン

ウ ライト兄弟

エ リンドバーグ

問5 下線部(3)に関して、アメリカの第31代大統領が1920年代のアメリカの経済的好況を表現して用いたことばとして、もっとも適切なものを次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 「新しい自由」

イ 「永遠の繁栄」

ウ 「パクス＝アメリカーナ」

エ 「平和への復帰」

世界史

問6 下線部(4)に関して、1920年に起きた、アメリカに関連する出来事に当てはまるものを次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア アメリカのすべての州で女性参政権が付与された。
- イ 第一次世界大戦後の情勢変化を調整するため九カ国が参加したワシントン会議が開かれた。
- ウ ドーズ案が採択され、アメリカ資本のドイツ流入が進んだ。
- エ スムート＝ホーリー関税法によって農作物価格の引き上げをはかった。

問7 下線部(5)に関して、アメリカ合衆国の移民制限策の説明として**誤っているもの**を次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合はオを選べ。

- ア 1875年に移民法が制定された。
- イ 1882年には中国人労働者を排斥する法がつくられた。
- ウ 1921年に1910年の国勢調査を基準に出身国別に移民を割り当てる「割当移民法」が考案された。
- エ 1924年の移民法は東欧・南欧からの移民を全面的に禁止するものとなった。
- オ すべて正しい。

問8 下線部(6)に関して、この禁酒法の説明として正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 禁酒法は第一次世界大戦前から一部の州で実施されていたが、その後憲法が改正され全土で強制された。

イ 禁酒法ではアルコール飲料の生産・販売は禁止されたが、輸送は禁止されなかった。

ウ 禁酒法制定の背景にある禁酒運動には宗教的な意味合いはなく、労働者の規律や生産効率向上を狙う経済的な意味のみによって作られた。

エ 1935年に禁酒法は廃止された。

問9 下線部(7)に関して、アメリカにおける恐慌の説明として正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア アメリカの恐慌の背景として受注生産が行われていたことがあげられる。

イ 第一次世界大戦後に世界一の債権国となっていたアメリカの経済破綻は、幸いにも他国に波及しなかった。

ウ ニューヨーク市場で株価が大暴落し、アメリカの大恐慌の契機となった日のことを「暗黒の金曜日」という。

エ アメリカでは銀行や企業の倒産が相次いだだけでなく、農産物価格暴落による農業恐慌も起きた。

世界史

問10 下線部(8)に関して、太平洋戦争の説明として正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 中国・東南アジア地域を含む戦争という意味で、アジア・太平洋戦争とも呼ばれる。

イ ミッドウェー海戦では、日本が優位に立ち、南太平洋の制海権を握った。

ウ 1941年、日本海軍による真珠湾攻撃によって太平洋戦争が始まり、同年日本はシンガポールを占領した。

エ 1945年にカイロ宣言を受諾した日本が降伏したことで、太平洋戦争は終了した。

問11 下線部(9)に関して、朝鮮戦争の説明として正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア アメリカ軍を中心とした「国連軍」は中立的な立場をとった。

イ 「国連軍」が国境付近である鴨緑江にせまると、ソ連の義勇軍が派遣された。

ウ 大韓民国(韓国)から朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)への侵攻で始まった戦争である。

エ 1953年、板門店において休戦協定が結ばれ、朝鮮の南北分断は固定化された。

問12 下線部(10)に関して、ノルマンディー上陸に関連する説明として正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア ノルマンディー上陸の直後、ドイツは無条件降伏した。

イ 上陸作戦は米軍のみによって行われた。

ウ ノルマンディー上陸後、レジスタンスと自由フランス軍がパリを解放した。

エ ノルマンディー上陸は1943年7月におこなわれた。

問13 下線部(11)に関して、ベトナム戦争の説明として正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア アメリカ撤退後は内戦となり、南ベトナム軍が北ベトナムのハノイを占領して終了した。

イ ジュネーヴ休戦協定で撤退したスペインにかわるアメリカの介入で発生した戦争である。

ウ ニクソン大統領はベトナム戦争への介入拡大を進めた。

エ 1973年にベトナム和平協定に基づき、アメリカ軍はベトナムから全面撤退した。